

北陸地方整備局  
立山砂防事務所

記者発表資料

配布日時

平成22年2月9日

平成21年度  
立山砂防関係工事安全施工管理技術研究発表会  
の開催について

配布場所

- ・ 県政記者クラブ
- ・ 業界紙(実業建設新報社)
- ・ ケーブルテレビNET3

記者発表資料に関する問い合わせ先

国土交通省北陸地方整備局  
立山砂防事務所

副所長(技術) たかはし 高橋 ひろし 裕史

工務課長 わかた 若田 しげかず 茂和

電話:076-482-1111

## 「平成21年度立山砂防関係工事安全施工管理技術研究発表会」 の開催について（案内）

立山砂防事務所管内は全国屈指の土砂災害発生の蓋然性の高い箇所であり、その対策として実施されている砂防工事は常に土砂崩落、土石流の発生の危険に晒されています。直轄施行開始以来幾度の災害と事故を経験しながら、官民ともに安全施工についての技術向上が図られてきたところですが、その大部分が特定の企業や一部の技術者の経験等に基づいて実施されているなど、必ずしも普遍的とは言い難い状況にあります。また、企業や事務所の技術者の世代交代が進みつつある昨今の状況下では、この技術が確実に受け継がれて行くことは難しく、早急に措置を講じる必要があります。

本研究会は、平成11年度より毎年、立山砂防等における工事従事者が一同に会して、その講じている安全施工のための諸施策について論文発表を行うものです。これにより、相互に技術を学び合いその普遍化を図るとともに、砂防技術、砂防情報技術、安全施工についての専門的な知識を有する方々の意見を仰ぎ、適切な指導のもと新たな技術導入を図り、立山砂防工事の安全施工管理技術の向上を図るものです。

なお、応募された論文は審査委員の審査により、優秀と認められるものについて表彰し顕彰することとしています。

### 記

開催日：平成22年2月17日（水）13時00分～17時00分

会場：富山国際会議場 3階 メインホール

発表会進行：別紙のとおり

参加人員：170人程度

立山砂防事務所工事安全対策協議会会員、同所属の安全担当者、砂防工事従事技術者、北陸地方防災エキスパート、TSS E会員、北陸地方整備局管内砂防関係等事務所職員、富山県職員及び関係工事現場代理人、後援団体関係者 等

発表論文：4編（応募33編のうち）

応募論文：33編（立山砂防事務所発注工事30編、富山県発注工事3編）

表彰：最優秀賞 1編、優秀賞 2編、奨励賞 3編程度、努力賞 3編程度、ポスターセッション優秀賞 3点を予定

主催：立山砂防事務所工事安全対策協議会

後援：富山労働基準監督署

魚津労働基準監督署

建設業労働災害防止協会富山県支部

(社)富山県建設業協会

大山建設業協会

立山町建設業協会

(社)北陸建設弘済会

実業建設新報社

富山県土木施工管理技士会

砂防関係工事現場代理人の会

### 審査委員（五十音順）

大林 松雄 (社)北陸建設弘済会 富山支所長

奥野 忍 富山県出納局検査室長

佐久間 満 北陸地方整備局北陸技術事務所長

杉川 敏幸 富山労働基準監督署長

田畑 茂清 砂防フロンティア砂防研究所長 農学博士

森口 康裕 実業建設新報社 代表取締役社長

柳田 孫尚 北陸電力(株)富山支店 常願寺電力部長

酒谷 幸彦 立山砂防事務所工事安全対策協議会長（立山砂防事務所長）

# 平成21年度 立山砂防関係工事安全施工管理技術研究発表会

日 時 平成22年2月17日(水) 13時00分～17時00分

会 場 富山国際会議場 富山市大手町1番2号 Tel 076-424-5931

参加者数 170人

主 催 立山砂防事務所工事安全対策協議会

後 援 富山労働基準監督署、魚津労働基準監督署、建設業労働災害防止協会富山県支部  
(社)富山県建設業協会、立山町建設業協会、大山建設業協会、実業建設新報社  
(社)北陸建設弘済会、富山県土木施工管理技士会、砂防関係工事現場代理人の会

## 次 第

### ■工事安全施工管理技術研究発表会

3階 メインホール

13:00 開 会

主催者挨拶

工事安全対策協議会長(立山砂防事務所長)

後援機関の紹介

審査委員の紹介

13:15 論文発表及び質疑応答

1. (株)高田組

堂口 隆介

論文No.5

「法面上に水平箇所を求めて」

2. 辻建設(株)

中田 利治

論文No.13

「禿谷第3号床固工事における安全対策について」

3. 島田工業(株)

島田 憲善

論文No.3

「巨石張り工事における安全対策と工夫について」

4. ダイチ(株)

吉川 浩

論文No.23

「軌道沿線工事における安全対策」

( 休 憩 14:35～14:50 )

※各論文発表後そのつど質疑応答をしていただきます。

14:50 発表に準ずる論文の質疑応答

○砺波工業(株)

大田 修己

論文No.6

「水谷沢下流山腹工事における安全対策について」

○(株)林土木

水見 直樹

論文No.10

「湯川第16号砂防堰堤工事における土石流対策について」

○(株)高田組

山田 昌文

論文No.11

「仮締切設置における安全対策について」

○丸新志鷹建設(株)

窪喜 治吉

論文No.22

「鬼ヶ城護岸工事における安全対策について」

○新栄建設(株)

臼井 健隆

論文No.24

「砂防軌道新鬼ヶ城(その2)工事における安全対策について」

○(株)森長組

森 隆

論文No.33

「急峻な斜面工事における転落防止安全対策について」

審 査

論文審査(審査委員室)

15:35 事務所報告

(若田茂和)小冊子「立山砂防における無人化施行技術について」

事務所報告

(田辺泰祐)「工事専用軌道の落石要因分析について」

16:05 休憩

16:25 審査結果発表

審査委員長：北陸技術事務所長

16:30 表 彰

工事安全対策協議会長

16:45 講 評

富山労働基準監督署長(代理 次長)

16:50 閉会挨拶

工事安全対策協議会副会長

17:00 閉 会

### ■意見交換会

3階 ホワイエ

17:15 開会

19:15 閉会